



くら た かん じ  
**倉田 寛次**



しみん  
**市民クラブ**

### タブレット端末の参考見積もり徴取は

**問** 教育委員会におけるパソコンに関わる入札については、以前から疑義が多く、昨年12月と今年3月の本会議においても、繰り返し、指摘をしてきた。

G I G Aスクール構想により、小・中学校等に1人1台導入するタブレット端末について、予算額の積算の際に、参考見積もりは、徴取したのか。

### 現時点では未徴取だが今後の必要性を考える

**答** G I G Aスクール構想において導入されるタブレット端末については、国において、1台当たり4万5,000円以内のパッケージが示されていることから、現時点では、参考見積もりは徴取していない。

今回については、4万5,000円という国の基準額以内であれば問題ないとの判断をしていたが、内部で検討している中で、各社から、4万5,000円以内のいろいろなパッケージが出てきていることから、関係各課とも協議し、今後における参考見積もり徴取の必要性について、しっかりと考えたい。

### ●その他の質疑・質問●

○議案第69号令和2年度津市一般会計補正予算（第4号）

●G I G Aスクール構想に関わって教育委員会に問う

○災害時の指定避難所における三密対策について

●約180カ所の指定避難所の備品の調達を今から行うのでは遅い。もっと早くすべきだったのでは



提供：文部科学省

▲G I G Aスクール構想の推進にICT支援員の配置を



さか い だ しげる  
**坂井田 茂**



いっ しん かい  
**一津 会**

### 「新型コロナ禍」における授業のあり方は

**問** 「新型コロナ禍」の中、4月半ばから各学校が臨時休校となり、5月半ば頃から分散登校による半日授業が始まった。

6月初旬からは教職員が不安を抱きながらも、ようやく平日課による授業が行われるようになったと聞く。まだまだ予断を許さない現状の中、授業時数の確保と学力保障について、どのように対処していくのか、教育委員会としての見解を問う。

### 教育課程の再編成を行っているところである

**答** 学校教育法施行規則等で定められた授業時数を確保するため、本来の夏季休業期間中に授業日を設定し、対応していく。

また、学力の保障については、各学校において、授業時数の調整を行ったり、指導の順序を入れ替えたりすることで、教育課程の再編成を行っているところである。具体的には、学校でしか実施できない学習内容を重点的に指導したり、児童生徒が密集する運動等を2学期以降にずらしたりしている。

今後も引き続き、児童生徒の命と健康を第一に守ることに徹し、児童生徒の学びの保障をしていく。

### ●その他の質疑・質問●

○新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関して

○教職員に係る対応について

●職場内外における感染防止行動について

●妊娠中の女性教員や基礎疾患がある教職員への配慮について

●教員免許状更新講習について

●新型コロナウイルス感染症の陽性者等が発生した場合の対応について など



▲教室と廊下の仕切りが移動でき机の密を避けた配置が可能